



CASE  
**10**

## 交通カードや電子マネーの普及で生活が便利になります。 (ICカード・電子タグ)

### 規制改革前

非接触型ICカードシステムを活用した駅の自動改札機は、駅ごとに無線局免許を受ける必要があり、申請手続きに手間がかかりました。また、多様化する利用ニーズに対応できるよう新たな電波利用技術の導入が期待されていました。

### 規制改革後

2002年9月の関係省令の改定により、大幅に申請手続きが簡素化されました。また、2003年6月に関係省令が改正され、電波の干渉に強い方式が導入されました。

### 規制改革の効果

自動改札等の交通カード、電子マネー、書籍・衣料品などの在庫管理や物流管理などに利用されています。また、食、医療など幅広い分野において、活用が期待されています。

#### 交通カード(Suica)の実績

発行枚数 (2004年10月26日時点)	1000万枚突破
利用可能駅数 (2004年10月27日時点)	847駅
利用可能店舗数 (2004年10月27日時点)	653店舗

